

公 表

第49回技能五輪全国大会「構造物鉄工」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す競技課題を製作しなさい。

1. 競 技 時 間

標準時間 9時間00分
打切時間 10時間00分

2. 注 意 事 項

- ①ガス溶接作業主任者免許証、又はガス溶接技能講習修了証を持参すること。
- ②ボール盤は共同で使用するため、待ち時間が生じた場合は、速やかに競技委員、補佐員に手を挙げて合図すること。
- ③競技に適した保護具を使用し、安全には十分注意して競技課題の製作を行うこと。
- ④設備基準の機工具類は加工しないこと。
- ⑤電源は、発電機(60Hz)を使用します。
- ⑥持参工具一覧表にある工具のみ使用すること。
- ⑦原則として、治具的要素のある工具等は使用しないこと。
- ⑧競技課題の完了時は、競技委員に宣言を行い、終了時間の記録を受けること。

3. 仕様及び指示事項

- ①指定のない溶接長さは35mmとする。(溶接記号等で表した溶接部はその指示に従うこと)
- ②製品の見える部分の端面はガス切断とする。(加工済み単品、ピンを除く)
- ③製品の見える部分のガス切断面は、糸面取り程度とし、電動工具を使用してはならない。
- ④接合部等により見えなくなる部分は、レーザによる切断面をそのまま使用してもよい。
- ⑤接合部になるガス切断面はヤスリ、グラインダ使用してもよい。
- ⑥ピンまたはボルトの入る孔はヤスリ、ポータブルグラインダを使用してもよい。
- ⑦指定のない曲げRは最小曲げRとする。
- ⑧ボール盤で孔あけする際は、単品(部品:孔加工鋼材)ごとに行うこと。(組立てた状態で孔あけしてはならない)
- ⑨溶接部の研磨に電動工具を使用してはならない。
- ⑩品番に合わせて、各部品をスムーズに摺動回転する様に組立てること。
- ⑪製品はCRC等の油脂類を塗布したり、油脂類を塗布したウェス等で拭いてはならない。
- ⑫指示部以外の箇所に加工をしてはならない。

4. 支 給 材 料

品 名	記 号	寸 法	数 量	備 考
鋼 板	SS400	t6 × 400 × 600	1	レーザー切断材
鋼 板	SS400	t4.5 × 400 × 600	2	レーザー切断材
角 パ イ プ	STKR	40 × 40 × t2.3 -1400	1	黒皮
アン グ ル	L	40 × 40 × t5 -1400	1	黒皮
パ イ プ	SGP	φ27.2 × t2.8 -200	1	黒管
パ イ プ	SGP	φ114.3 × t4.5 -200	1	黒管

公表

第49回技能五輪全国大会「構造物鉄工」職種 競技課題

5. 支給材料(加工済部品等)

品名	記号	寸法	数量	備考
丸鋼	SGD400B-D	φ20-260	1	持参可
丸鋼	SGD400B-D	φ12-150	4	持参可
丸鋼	SGD400B-D	φ12-260	1	持参可

6. 採点項目

採点項目	
競技課題採点	寸法精度(高さ・幅・角度・歪み、等)
	できばえ(切断面・曲げ・溶接・合わせ部、等)
	組立調整(可動部・ピン状態・寸法誤差・高さ誤差、等)
競技時間(標準設定時間))	
競技態度・安全・違反事項等(競技態度・不安全行為・違反事項、等)	

7. 競技日程

日程	(第1グループ)
12月12日(月) (会場下見)	9:20~13:00 競技会場下見 競技関係(装置・機工具類)の最終確認 注意事項の説明 競技会場の最終確認
12月13日(火) (競技1日目)	8:10 選手・関係者集合 8:10~8:30 競技説明 8:30~12:00 競技 12:00~13:00 昼食・休憩 13:00~16:30 競技
12月14日(水) (競技2日目)	8:20 選手・関係者集合 8:20~8:30 競技説明 8:30~12:00 競技 12:00~13:00 昼食・休憩 13:00 片付け・清掃
日程	(第2グループ)
12月15日(木) (会場下見)	9:20~13:00 競技会場下見 競技関係(装置・機工具類)の最終確認 注意事項の説明 競技会場の最終確認
12月16日(金) (競技1日目)	8:10 選手・関係者集合 8:10~8:30 競技説明 8:30~12:00 競技 12:00~13:00 昼食・休憩 13:00~16:30 競技
12月17日(土) (競技2日目)	8:20 選手・関係者集合 8:20~8:30 競技説明 8:30~12:00 競技 12:00~13:00 昼食・休憩 13:00 片付け・清掃